

自己評価報告書

令和3年度 中央区立明正幼稚園 自己評価報告書

園名： 中央区立明正幼稚園 所在地：中央区新川2-13-4

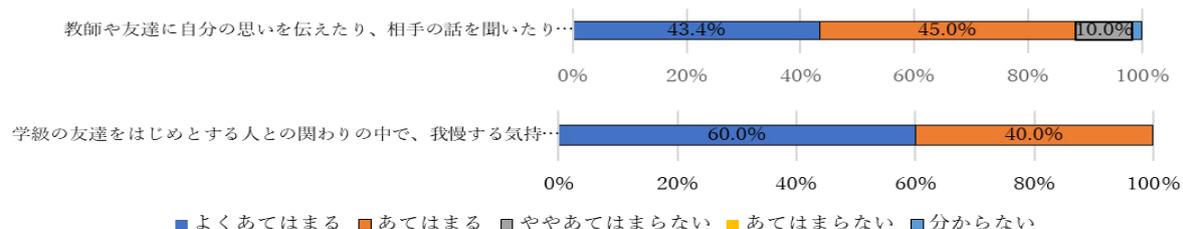
園長名： 佐藤 興二

幼児数：79名 学級数：4学級 教員数：6名 職員数：7名

1 重点目標の達成状況及び取組状況

重点目標1：コミュニケーション力を高める教育の推進

<保護者の評価>



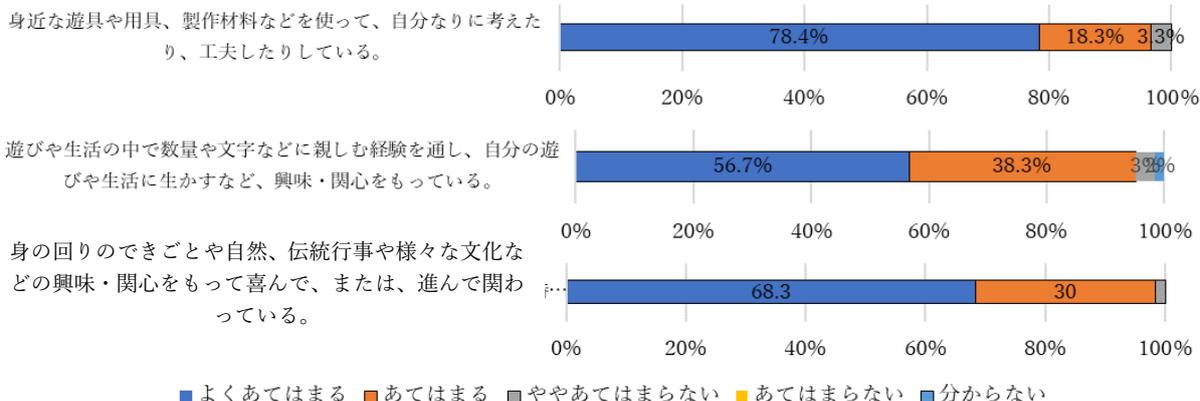
昨年度は幼児のコミュニケーションに関する重点目標として、「人と関わる力をはぐくむ教育活動の推進」という重点目標を設定していた。昨年度も肯定的評価が約80%であったが、「改善を要する」「緊急に改善を要する」を選んだ保護者がそれぞれ10～16%おり、教員の評価がどちらも肯定的評価だったこととの差が見られた。そのため、今年度「コミュニケーション力を高める教育の推進」と重点目標に設定して教育活動を進めた。

日頃より教員が意識して指導にあたりるとともに、保護者に幼児期の発達の特徴や成長の姿について分かりやすく伝えるようにしたことで、保護者の肯定的評が約88%となった。また、教員の評価との乖離がなくなった。

コミュニケーション力の変化や成長は、目で見て捉えにくいものである。今後も発信の工夫を重ね、保護者と幼児の成長を共有し、家庭との連携を図りながら、発達段階に応じた幼児のコミュニケーション力を高める。

重点目標2：学びの基礎力をはぐくむ教育活動の推進

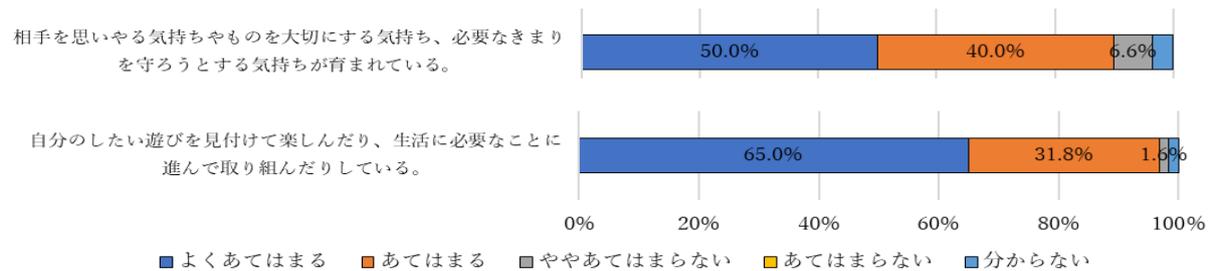
<保護者の評価>



重点目標 2 について、保護者から全ての項目において 95% 以上の肯定的評価を得ることができた。遊びや生活を通した総合的な指導や直接体験が幼児期においてふさわしく、また重要であることを踏まえた本園の教育活動において、幼児が学びの基礎力を養っていることを保護者が感じていることが伺える。今後も、継続を図っていく。

重点目標 3：健康な心と体をはぐくむ教育活動の推進

<保護者の評価>



重点目標 3 について、どちらの評価項目ともに肯定的評価の合計は 90% 以上であり、重点目標に基づいた本園の教育活動が一定の評価を得られたことが伺える。一方で、自由意見欄に、思いやりの気持ちやきまりを守ることにについて課題を感じている内容のものがあつた。年齢による発達段階があることや幼児それぞれの特性による違いなどがあることを踏まえ、保護者に対して幼児一人一人の成長の様子をより具体的に知らせる共有すること、また、成長・変化の視点を明確にしたりする必要があると考える。

2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

重点目標以外については、保護者アンケートにおいてどの項目においても 90% 以上の肯定的評価を得ることができ、達成状況は良好と考えられる。今後も、指導の充実と保護者との信頼関係を維持するとともに、教育活動についての発信に努める。

3 今後の改善方策

- ・ **これまで**以上に幼児一人一人の成長を保護者に具体的に知らせ、幼稚園と家庭で情報共有し連携しながら、幼児のよりよい育ちを支える。
- ・ 幼稚園の教育活動について保護者や地域に理解を得るために、ホームページの定期更新に努める。また、幼稚園教育や本園における教育活動の意義について具体的に発信する。
- ・ 評価結果や学校評議員会、日頃の保護者の意見について真摯に受け止め、保護者や地域の幼稚園の願いや期待を把握し、全教職員で共通理解を図り、改善、充実に努める。

引き続き、保護者会や学級懇談会、ホームページ等で、幼児の成長について、幼稚園で行っている遊びや活動の意義、また、それらを通して育つ幼児の姿をより多く発信する。